



文庫八事山

2021・秋

秋季彼岸会／千燈供養会・稚兒募集

令和3年(2021)7月 [寺報・年4回発行]

発行所 高野山真言宗 別格本山 八事山興正寺

月



高野山真言宗
別格本山 八事山興正寺

<http://www.koushoji.or.jp>
TEL 052-832-2801 FAX 052-832-8383

月

江戸時代の禅僧「仙厓」は洒脱な墨画と書を多く残しているが、東京の出光美術館は仙厓作品のコレクターとして知られる。仙厓の代表作の一つに〈指月布袋画贊〉がある。幼子が月を指して「お月さんいくつ」と問い合わせている素朴な墨画である。この作品の中で月は、幼子にとって親しい友であり身近な存在として何のためらいもない。月は優しく幼子にこたえる「十三七つ」と。月と幼子は温もりや親しみを互いに共感できる友であり、ひとつに融け合つて少しの隔たりも無い。同じ天空でも太陽を友とすることは難しいが、月は幼子にとっても友となる。お月見の行事は、秋の風物詩として私たち日本人にはすっかりお馴染みの行事であるが、そこでも月の中で兎がお餅をついている。月は子供にとっても大人にとつても親しき友であり、連想を豊かにしてくれる優しき存在なのだろう。

さて、私の祖母は明治二十三年の生まれで、正に嚴とした明治人であった。日の出とともに起き夕陽と共に仕事を終えた。朝には太陽を拝し、夕べには月に感謝の心を捧げる、といった日々を常とした人であった。祖母にとつて月は正しく神であり、大自然の命の顕現に他ならない存在であったのだろう。自然の懐の深さと自然からの恵みの尊さを常に感じ取っていたのであろうか、彼女は自然への感謝の念を疎かすることを決して許さなかつた。門口の地面に唾でも吐こうものなら「土荒

神様に勿体ないことをするでない」とつぶやく叱られた。祖母にとつて、月も太陽もそして土も地面も全てが神仏の顯現に他ならない存在であり、祈りとはそれらの自然の恵みに感謝することであった。

月は日々その姿を変える。姿を現さない新月から三日月、更に満月まで十五日をかけてその形状を新たにする。十六夜を「いざよい」と呼ぶが、完成ではない少しの歪みを生じ始めた十六夜の月にこそより深い美を感じ取ったのも先人の心であった。臘月、三日月の美もまた然りである。

「天の原ふりさけ見れば春日なる三笠の山に出でし月かも」阿倍仲麻呂はふり割けんばかりの望郷の念を長安の空の月に託した。

月は、太陽の光よりもはるかに小さく弱い光ではあるが、時として鮮烈な神秘の輝きを放つ。月光は突然にして神秘の極みを生み出す、ベートーベンにおいても『月光の曲』ムーンライトソナタは、ひときわ厳しさを放つ。

人間の豊かな想像力は、様々な対象を擬人化して見せるが、それを通り超えて生命の神秘そのものを(月光)の中に観ていいのかもしれない。

わが国では古来より太陰暦による生活を営んできた。自然界との気の通じ合いを大切に享けとめ、あらゆる自然界との神秘のつながりを「見える化」したのが、他でもない太陰暦である。太陰暦は、月の運行・満ち欠けを基としていることは言うまでもない。

にしづ ほうじょう
住職 西部法照

岐阜にある法福寺の住職を継いだ後、1998年に渡米。「シアトル高野山仏教会」主任開教師に就任。その後、レドモンド市郊外にシアトル神護寺を開山、住職を10年に亘り務める。帰國後引退し、2018年9月より興正寺の住職に就任。



八事山の 自然

興正寺は山号を「八事山」やごじさんと
するように、「八事のお山」と
親しまれてきました。

三百余年変わらない、八事の
森を歩いてみませんか。

新緑の香り、美しい花の香り、
鳥のさえずり、水の輝き、色の
ない風景…、

そこに、線香の薰り、読経の
声、そこから馳せる人々の想い
が折りあい、

心満ちゆくひとときに出会え
ることでしよう。



八事山で出会える
秋の「自然美」

錦秋に染まってゆく様子は
ドラマチックそのもの。
彩られる時間の変化を
たのしみましょう。

紅葉の見頃

十一月下旬～十二月初旬

春



吹く風に新しい命の息吹を感じ
その眼差しが巡り来る命を探す
道の脇、枯れたような枝先、
人の歩み、そして仏の座する処。
山の全てに光が宿る春



夏

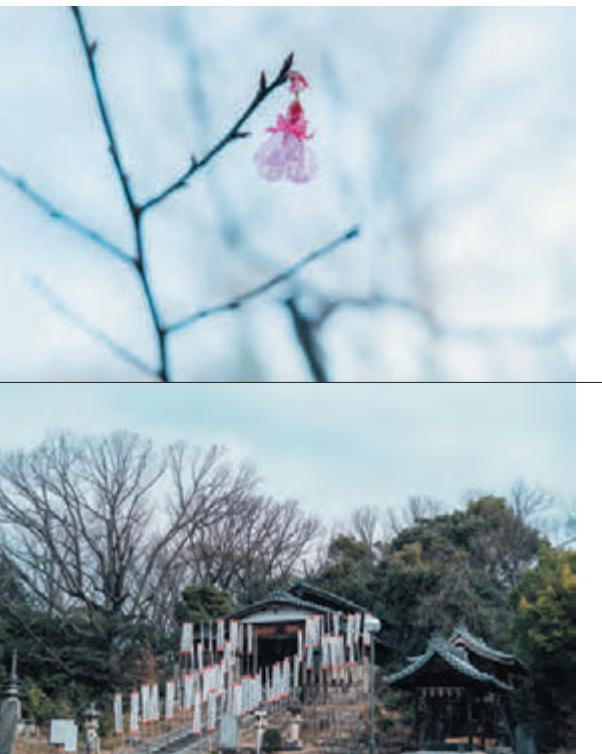


蝉時雨をかいくぐり、
降り注ぐ日差しを全身に浴び、
むせ返るような緑香の洪水の中を、
鳥の声を頼りに泳ぐ。



木陰の涼に仏の笑顔を
見つけられる山の夏

冬



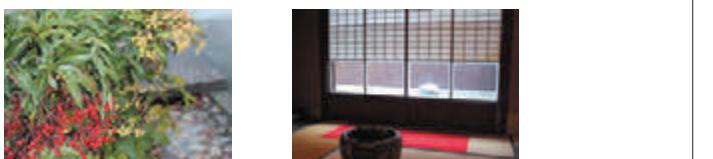
秋

一番似合う晴れ着を、
自然は自ずと選んで身に纏う。
それぞれの装いを競いながら
眠りの前の挨拶を交わし合う。

至る所で出会う
豊かな恵みの味わいに、
名残が尽きない山の秋



北風の厳しさに身を凍らせ、
空の高さに世界の広さを思う。
日差しが優しさを、
降る雪が清すがしさを、
眠りについた地へ届ける
山の冬は幼子の、
期待に満ちた夢を届ける



六波羅蜜

六つの心掛け

お彼岸のご案内

お彼岸の真ん中の日（中日）をご先祖様に感謝する日とし、その前後にご先祖様の供養のためお墓参りをします。

秋季彼岸会

世相等により、掲載の予定（参拝方法含）は中止変更となる場合があります。
最新情報のご確認は公式サブ・電話にてお願い致します。

- ◎ 秋季彼岸合同供養会
- ◎ 人形仏具供養会
- ◎ 特別永代祠堂法会

- 布施（ふせ）
人のために善いことを、分け与えましょう
- 持戒（じかい）
規律を守りましょう
- 忍辱（にんにく）
苦しさや困難に耐え、怒りを捨てましょう
- 精進（しょうじん）
最善を尽くし努力し、継続しましょう
- 禅定（ぜんじょう）
心を落ち着けて、安定させましょう
- 智慧（ちえ）
真実を見抜く力を身につけましょう

日本に仏教が渡ってきたのは聖徳太子の頃。仏教思想とともに經典などを納める塔の建立もはじめます。卒塔婆は、時の流れにあわせるように材質や役割も変化し、弔う墓所としての役割から追善供養の性質を担うようになりました。



卒塔婆に込められたこと

深めた時代に安らかな眠りを願う人々の念いがうかがえます。

秋季彼岸合同供養会

春のお彼岸合同供養を厳修致します。ご来寺、ご焼香賜りますようご案内申し上げます。

尚、ご納骨有無に関わらず、どなたでもご供養させていただきます。

日時 九月二十日～二十六日

各日／十時・十一時半・十四時

場所 光明殿二階 ※ご納骨場所に関わらず

申込・締切 郵送受付（払込）

申込書に記入、返信用封筒でご返送。

供養料は郵便局より払込み。

締切／九月十三日まで

来寺受付（現金）

申込書に記入、供養料と共に納め。

締切／当日まで

※卒塔婆用意の為、なるべく事前の申込をご利用ください。

卒塔婆供養料 六尺 三万円より・五尺 二万円より

四尺 一万円より・二尺 五千円より

※一靈・先祖代々に関わらず

※布施は右記を目安に、ご自身のお気持ちのよいところでお納めください。

卒塔婆は僧侶にてお供えさせていただきます。

遙拝供養

ご都合により合同供養会に参列できない皆様には、遙拝供養をお勧め致します。

事前にお申込みください。ご供養させていただき、

卒塔婆は僧侶にてお供えさせていただきます。

特別永代祠堂法会

（招待制）

西山本堂奥に位置する靈牌殿に特別永代祠堂位牌をお祀りされた皆様の彼岸法会。

申込 九月二十日より

場所 西山本堂

供養料 一口 三千円より

日程 九月二十六日

※十三時より供養会を勤めます。
十三時までに受付を終了ください。

● 一口の目安
三辺の合計が100cm以内の段ボール、もしくは、45ℓ相当の袋に入る程度。（大きさが100cmを超える等の場合、一口五千円以上となります。）

要予約 圓照堂お位牌出しについて

九月二十日～二十六日

右記期間中は、事前予約にてお位牌出しを承ります。お骨出しが出来ません。

締切は、希望日の前日十五時まで。

予約、電話は052-832-2801

来寺は圓照堂・納経所。



- 来寺受付（現金）
申込書に記入、供養料と共に納め。
- 締切／当日まで
※十三時より供養会を勤めます。
十三時までに受付を終了ください。
- 卒塔婆供養料 六尺 三万円より・五尺 二万円より
四尺 一万円より・二尺 五千円より
※一靈・先祖代々に関わらず
※布施は右記を目安に、ご自身のお気持ちのよいところでお納めください。
- 供養品例
離人形・五月人形・ぬいぐるみ御守・御札等。尚、ガラスケース入りの人形等は安全の為ケースを外してお持ちください。素材によりお預かりできない場合はご了承ください。仏具は事前に電話でご相談ください。

- 一口の目安
三辺の合計が100cm以内の段ボール、もしくは、45ℓ相当の袋に入る程度。（大きさが100cmを超える等の場合、一口五千円以上となります。）
- 特別永代祠堂法会
（招待制）
西山本堂奥に位置する靈牌殿に特別永代祠堂位牌をお祀りされた皆様の彼岸法会。
- 興正寺施主慰靈法会
〔九月二十三日 十五時（於 西山本堂）〕
- 申込 別途招待状を参照ください

お供物

皆様に代わりご先祖様へのおもてなし、おはぎやお花をお供え致します。おひとりでも、縁者共同でも、どうぞお供えください。（お名前を堂内にあげさせていただきます）

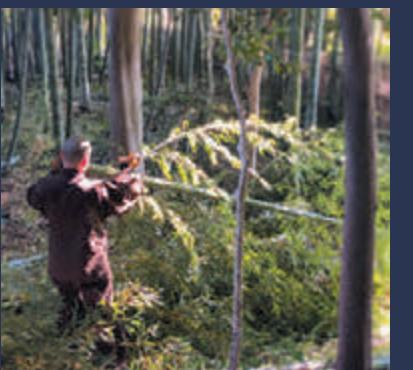
申込
郵送受付（払込）
申込書に記入、返信用封筒でご返送。奉納料は郵便局より払込。（当日受付可）
奉納料 一口 1,000円

名古屋の火まつり



支度

結界には竹が用いられます。この竹は興正寺境内で育てられており、千燈供養会を終えてすぐ、次の年に向け支度がはじまります。冬の乾燥するこの時期の竹は養分が少なく、カビにくく虫がないと云われているそう。



スケジュールや内容は変更になる場合があります。世相や天候による変更等のお知らせは公式サイトにて行います。

令和3年10月9日

12時	稚児行列 受付 着替え	光明殿
13時45分	稚児行列 整列	参道
14時	稚児行列 出発 加持祈祷	大日堂前
15時頃	稚児下山・着替え	光明殿
17時	僧侶行列出発	五重塔前
17時半	柴燈大護摩祈禱 開始	大日堂前
18時頃	柴燈大護摩壇 点火 特別大護摩祈禱・火渡り	
19時頃	下山	

千燈供養会・稚児行列

せんとうくようえ

人の背丈の三倍はあるう炎は、千燈供養会の中盤、僧侶の手により大日如来の“智慧”の火から松明に灯され、柴燈大護摩壇に移されます。

見えているようで
実は見えてないものを
見せる炎

本音

この柴燈大護摩の炎は、幽々たる夜の境内に私たちの心の有り様と智慧を映し出し、自身の本心を見つめる時間をもたらすのでしょうか。

「智」とは、外面がありのままに見えるということ。私たちは外を見るのも先入観や自分の好悪、所謂の「我」で見てしますから、ありのままには見ていません。

「慧」とは、ものの内面、背後があるのままに見えるということです。智慧によって我が開かれ、周りの人的心が見えてきます。自分のありのままの姿が見えてくると自身の足りないところを知り、慈悲を心に得、互いに手を取り合う道筋が見えてくるといいます。

対極の炎

炎のゆらめきには「「ゆらぎ」という理論でリラックス効果がある事をご存じの方が多いでしょう。焚き火を前にすると、思わず本音を語り合ってしまうと言います。

「名古屋の火まつり」として秋の風物詩となった千燈供養会の炎は、静寂の夜に激しく揺れ、一見するどりラックス効果とは対極に感じてしまふほど。

お稚児さんの起源

起源は古く、稚児行列への参列はとても貴重で稀なご縁とさまで務められることは、とても尊いことであり、特に幸せになりました。そのような事情から「稚児を三度も務められることは、とても嬉しい、健やかな成長を願つて仏さまにお護りいただくよう祈願をする習わしとなりました。

古式ゆかしい華やかな装束を纏い、健やかな成長を願つて仏さまにお護りいただくよう祈願をする習わしとなりました。



千燈供養会に参加する

お稚児さん 申込 令和3年 9月21日 締切

祈祷料のお納めを以て、申込完了となります。

WEB 公式サイトのフォーム受付の上、別途、所定の払込用紙で郵便局より払込み。
来寺 納経所にて申込用紙記入、祈祷料お納め。



WEB申込

役稚児 限定5名

衣装 可愛い巫女衣装で参列
対象 8歳～中学生の女児
祈祷料 10,000円
授与品 お守り・特別護摩木1本



一般稚児 限定150名

対象 0歳～中学生の男女
祈祷料 5,000円
授与品 お守り・特別護摩木1本



留意点

- 天候や世相により、内容や日程変更・中止等がございます。
- 雨天は、進列場所等の変更がございます。
- 当日の写真・動画は、SNSを含む広報物に使用する事があります。
- 予めご了承ください。
- 他、当日の留意事項は祈祷料お納め後、郵送致します。

申込取消について

- 10月以降(当日含)
後日、授与品を受取りに来寺。祈祷料返金はございません。
- 9月末日まで
世相を鑑み、取消受付致します。返金にはサインが必要ですので事前連絡の上、来寺。授与品はございません。

特別護摩木 500円

自身の願いを書き込んだ特別護摩木を柴燈大護摩壇にご自身で投じた後は、火渡りにて身を清めます。



投じる

火渡り



燈籠 1,000円

明治の濃尾地震犠牲者鎮魂を由来とする千燈供養会。「故人を誘う灯りの道しるべ」として奉納された千基もの灯りは神秘的で厳かな雰囲気に境内を包み込みます。



事前申込 10月1日締切
申込方法 来寺、払込いずれか

奉納提灯 5,000円

参道や柴燈大護摩壇の結界等でお祀りしている奉納提灯。法人もお申込みいただけます。



事前申込 9月末日締切 申込方法 来寺(払込希望はご連絡ください)

特別朱印 300円

8時より
当日のみ
(限定数)



先導し清める
昔は草木が伸びた野を進んで行くことも多く、朝露などで濡れた草木の中を先導して進み、後に続く神靈や高貴な方々が濡れないようにとした

云われが「露払い」の語源の説として残るそう。大相撲では、最高位である横綱が顔見世披露として行う土俵入り、この時、横綱に従つて二人の力士が脇をかためます。横綱を先導する力士も「露払い」と呼ぶそう。

興正寺の千燈供養会でもお稚さんは、夜間の僧侶進列を前に、露払いとして境内を清める大切な役目を担います。総門から大日堂までを多くのお稚児さんが進列し、境内の雰囲気を一層明るく楽しいものにしてくれます。



様子を見る



八月

興正寺夏の親子体験講座
「お寺で生きものを見つけて、
友達になろう」

昆虫や水辺の生きものの専門家が、ふれ
あい方から観察の基本まで、疑問に答え
ながら教えてくれます。夏休みの自由研
究にも間に合いますよ。

興正寺には自然がいっぱい。「身近にある
自然にふれ、学ぼう」をテーマに体験講座
を行います。

昆虫や水辺の生きものの専門家が、ふれ
あい方から観察の基本まで、疑問に答え
ながら教えてくれます。夏休みの自由研
究にも間に合いますよ。

昆虫や水辺の生きものの専門家が、ふれ
あい方から観察の基本まで、疑問に答え
ながら教えてくれます。夏休みの自由研
究にも間に合いますよ。

昆虫や水辺の生きものの専門家が、ふれ
あい方から観察の基本まで、疑問に答え
ながら教えてくれます。夏休みの自由研
究にも間に合いますよ。

八月二十二日	九時半～十一時	講師：なごや生物多様性保全活動協議会（なごビオ）戸田尚希 参加費：無料	対象：親子三組（小学生以上） 持ち物：虫とり網	場所：境内・興正寺公園 申込締切：七月三十一日締切
八月二十二日	九時半～十一時	なごや生物多様性センター	なごや生物多様性センター	なごや生物多様性センター

八月一～十二月	十時～十四時	第一、第二土曜日（初回のみ日曜日）	講師：文殊菩薩 九月四日② 弥勒菩薩 十月二日① 地藏菩薩 十二月十一日② 慈迦如來	講師：文殊菩薩 九月四日② 弥勒菩薩 十月二日① 地藏菩薩 十二月十一日② 慈迦如來
八月一～十二月	十時～十四時	第二、第三土曜日（初回のみ日曜日）	講師：光明殿 申込締切：事前申込	講師：光明殿 申込締切：事前申込
八月一～十二月	十時～十四時	第一、第二土曜日（初回のみ日曜日）	講師：光明殿 申込締切：事前申込	講師：光明殿 申込締切：事前申込
八月一～十二月	十時～十四時	第一、第二土曜日（初回のみ日曜日）	講師：光明殿 申込締切：事前申込	講師：光明殿 申込締切：事前申込
八月一～十二月	十時～十四時	第一、第二土曜日（初回のみ日曜日）	講師：光明殿 申込締切：事前申込	講師：光明殿 申込締切：事前申込

一日修養会
【聖徳太子千四百回忌奉讚と十三仏拾遺】

八月

令和三年から令和五年にかけて、聖徳太子の
由緒寺院では聖徳太子の千四百回忌が勤修さ
れます。興正寺にも聖徳太子ゆかりの觀音菩
薩像が祀られており、日本の源として、また
法律の本尊として聖徳太子を学びます。

また、令和二年の修養会で取り上げた干支守り
本尊には含まれていない十三仏信仰の仏様た
ちについても取り上げてゆきます。（全八回）

申込締切：七月三十一日締切

※申込多数の場合は抽選。

日程と内容
第一、第二土曜日（初回のみ日曜日）

八月七日① 文殊菩薩
九月四日② 弥勒菩薩
十月二日① 地藏菩薩
十二月十一日② 慈迦如來

八月二十七日	十時～十六時	「芸処名古屋」クロニクル	芸を教える人、習う人、支える人の三者が 一体となり「芸処名古屋」の文化があり ます。その奥深い世界を安田文吉先生に ご紹介いただきます。
八月二十七日	十時～十六時	講師：安田文吉 （東海学園大学客員教授）	芸を教える人、習う人、支える人の三者が 一体となり「芸処名古屋」の文化があり ます。その奥深い世界を安田文吉先生に ご紹介いただきます。
八月二十七日	十時～十六時	講師：安田文吉 （東海学園大学客員教授）	芸を教える人、習う人、支える人の三者が 一体となり「芸処名古屋」の文化があり ます。その奥深い世界を安田文吉先生に ご紹介いただきます。
八月二十七日	十時～十六時	講師：林直子氏 F.P.オフィス結—YU—I代表 日本F.P.協会会員 CFP	芸を教える人、習う人、支える人の三者が 一体となり「芸処名古屋」の文化があり ます。その奥深い世界を安田文吉先生に ご紹介いただきます。
八月二十七日	十時～十六時	講師：林直子氏 F.P.オフィス結—YU—I代表 日本F.P.協会会員 CFP	芸を教える人、習う人、支える人の三者が 一体となり「芸処名古屋」の文化があり ます。その奥深い世界を安田文吉先生に ご紹介いただきます。

十月二十七日	十時～十六時	観音様を見つめる いのちの修行一日体験 —苦労の先に救いがある 信仰とは何か 人生百年時代の後悔しない老後プラン—	興正寺の観音様に見守られて過ごす修行の一 日。法話、瞑想、作務とセミナー、ワークショットを 通じて、「自身のいのちを見つめ直しませんか。 ※会場は階段を上がりりますので、足のお悪い方 はご相談ください。
十月二十七日	十時～十六時	講師：林直子氏 F.P.オフィス結—YU—I代表 日本F.P.協会会員 CFP	興正寺の観音様に見守られて過ごす修行の一 日。法話、瞑想、作務とセミナー、ワークショットを 通じて、「自身のいのちを見つめ直しませんか。 モットーに、終末期までの人生を 見据えた、様々なお金の相談に 乗っています。
十月二十七日	十時～十六時	講師：林直子氏 F.P.オフィス結—YU—I代表 日本F.P.協会会員 CFP	興正寺の観音様に見守られて過ごす修行の一 日。法話、瞑想、作務とセミナー、ワークショットを 通じて、「自身のいのちを見つめ直しませんか。 モットーに、終末期までの人生を 見据えた、様々なお金の相談に 乗っています。
十月二十七日	十時～十六時	講師：林直子氏 F.P.オフィス結—YU—I代表 日本F.P.協会会員 CFP	興正寺の観音様に見守られて過ごす修行の一 日。法話、瞑想、作務とセミナー、ワークショットを 通じて、「自身のいのちを見つめ直しませんか。 モットーに、終末期までの人生を 見据えた、様々なお金の相談に 乗っています。
十月二十七日	十時～十六時	講師：林直子氏 F.P.オフィス結—YU—I代表 日本F.P.協会会員 CFP	興正寺の観音様に見守られて過ごす修行の一 日。法話、瞑想、作務とセミナー、ワークショットを 通じて、「自身のいのちを見つめ直しませんか。 モットーに、終末期までの人生を 見据えた、様々なお金の相談に 乗っています。

最新情報のご確認は公式サイト・電話にてお願い致します。

世相等により掲載の予定（参拝方法含）は変更・中止となる場合があります。

観音様を見つめる いのちの修行一日体験

—苦労の先に救いがある 信仰とは何か

人生百年時代の後悔しない老後プラン—

十月二十七日

十時～十六時

「芸処名古屋」クロニクル

芸を教える人、習う人、支える人の三者が
一体となり「芸処名古屋」の文化があり
ます。その奥深い世界を安田文吉先生に
ご紹介いただきます。

講師：安田文吉
（東海学園大学客員教授）

芸を教える人、習う人、支える人の三者が
一体となり「芸処名古屋」の文化があり
ます。その奥深い世界を安田文吉先生に
ご紹介いただきます。

講師：安田文吉
（東海学園大学客員教授）

芸を教える人、習う人、支える人の三者が
一体となり「芸処名古屋」の文化があり
ます。その奥深い世界を安田文吉先生に
ご紹介いただきます。

講師：林直子氏
F.P.オフィス結—YU—I代表
日本F.P.協会会員 CFP

芸を教える人、習う人、支える人の三者が
一体となり「芸処名古屋」の文化があり
ます。その奥深い世界を安田文吉

これからの行事

【八月一十二月】

九月

大般若経転読祈禱会

一、五、九月の縁日大祭に当たり大般若經転読祈禱会を厳修します。今から千三百年前『西遊記』で有名な玄奘三藏法師がインドから十六年かけ六百巻におよぶ大般若經を持ち帰りました。その經典を読誦（転誦）することで、全ての苦厄を消し去り、國家泰平、五穀豊穣、無病息災など願いが成就すると伝えられています。どうぞ、御仏餉袋にお米、淨財を入れご奉納ください。

九月五日 十時半

竹翠亭 時間 ①十時半～②十三時～③十四時半
茶券 二千円
申込 公式サイト
七月二十九日
十時より先行受付
電話来寺
七月三十日
十時より受付




想耕茶会「花野の席」

秋草の咲く野にいる風情で、心のゆとりをとり戻す一服を。

九月三十日
竹翠亭 時間 ①十時半～②十三時～③十四時半
茶券 二千円
申込 公式サイト
七月二十九日
十時より先行受付
電話来寺
七月三十日
十時より受付



興正寺月釜

名古屋の茶の湯文化を楽しんでいたただくことを目的に開催しています。

各流先生の懸釜席と興正寺担当席の二席にお入りいただけます。コロナウイルス感染防止対策をとり実施いたします。

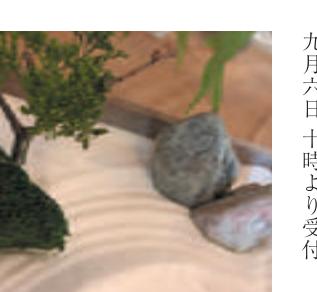
十月
懸釜 十月十六日 尾州久田流下村宗隆 時間 ①十時～十六時
茶券 薄茶席二席 千五百円
申込 受付 九時～十四時
※茶券の取り扱い等、電話にてお問い合わせください。




子ども寺子屋くらぶ「秋」

子ども寺子屋くらぶは、体験を通じて日本の伝統や文化を学び、豊かな感性が育まれることを願い開催しています。今回は、自分だけのミニ枯山水の庭を作ります。

十一月六日
竹翠亭 時間 ①十時～十二時
対象 小学生
参加費 千五百円（材料・呈茶付）
申込 公式サイト
九月五日 十時より先行受付
電話来寺
九月六日 十時より受付



世相等により掲載の予定（参拝方法含）は変更・中止となる場合があります。
最新情報のご確認は公式サイト・電話にてお願い致します。

九月

大般若経転読祈禱会

一、五、九月の縁日大祭に当たり大般若經転読祈禱会を厳修します。今から千三百年前『西遊記』で有名な玄奘三藏法師がインドから十六年かけ六百巻におよぶ大般若經を持ち帰りました。その經典を読誦（転誦）することで、全ての苦厄を消し去り、國家泰平、五穀豊穣、無病息災など願いが成就すると伝えられています。どうぞ、御仏餉袋にお米、淨財を入れご奉納ください。

九月五日 十時半

竹翠亭 時間 ①十時半～②十三時～③十四時半
茶券 二千円
申込 公式サイト
七月二十九日
十時より先行受付
電話来寺
七月三十日
十時より受付




想耕茶会「花野の席」

秋草の咲く野にいる風情で、心のゆとりをとり戻す一服を。

九月三十日
竹翠亭 時間 ①十時半～②十三時～③十四時半
茶券 二千円
申込 公式サイト
七月二十九日
十時より先行受付
電話来寺
七月三十日
十時より受付



興正寺月釜

名古屋の茶の湯文化を楽しんでいたただくことを目的に開催しています。

各流先生の懸釜席と興正寺担当席の二席にお入りいただけます。コロナウイルス感染防止対策をとり実施いたします。

十月
懸釜 十月十六日 尾州久田流下村宗隆 時間 ①十時～十六時
茶券 薄茶席二席 千五百円
申込 受付 九時～十四時
※茶券の取り扱い等、電話にてお問い合わせください。




九月

大般若経転読祈禱会

一、五、九月の縁日大祭に当たり大般若經転読祈禱会を厳修します。今から千三百年前『西遊記』で有名な玄奘三藏法師がインドから十六年かけ六百巻におよぶ大般若經を持ち帰りました。その經典を読誦（転誦）することで、全ての苦厄を消し去り、國家泰平、五穀豊穣、無病息災など願いが成就すると伝えられています。どうぞ、御仏餉袋にお米、淨財を入れご奉納ください。

九月五日 十時半

竹翠亭 時間 ①十時半～②十三時～③十四時半
茶券 二千円
申込 公式サイト
七月二十九日
十時より先行受付
電話来寺
七月三十日
十時より受付




想耕茶会「花野の席」

秋草の咲く野にいる風情で、心のゆとりをとり戻す一服を。

九月三十日
竹翠亭 時間 ①十時半～②十三時～③十四時半
茶券 二千円
申込 公式サイト
七月二十九日
十時より先行受付
電話来寺
七月三十日
十時より受付



興正寺月釜

名古屋の茶の湯文化を楽しんでいたただくことを目的に開催しています。

各流先生の懸釜席と興正寺担当席の二席にお入りいただけます。コロナウイルス感染防止対策をとり実施いたします。

十月
懸釜 十月十六日 尾州久田流下村宗隆 時間 ①十時～十六時
茶券 薄茶席二席 千五百円
申込 受付 九時～十四時
※茶券の取り扱い等、電話にてお問い合わせください。




九月

大般若経転読祈禱会

一、五、九月の縁日大祭に当たり大般若經転読祈禱会を厳修します。今から千三百年前『西遊記』で有名な玄奘三藏法師がインドから十六年かけ六百巻におよぶ大般若經を持ち帰りました。その經典を読誦（転誦）することで、全ての苦厄を消し去り、國家泰平、五穀豊穣、無病息災など願いが成就すると伝えられています。どうぞ、御仏餉袋にお米、淨財を入れご奉納ください。

九月五日 十時半

竹翠亭 時間 ①十時半～②十三時～③十四時半
茶券 二千円
申込 公式サイト
七月二十九日
十時より先行受付
電話来寺
七月三十日
十時より受付




想耕茶会「花野の席」

秋草の咲く野にいる風情で、心のゆとりをとり戻す一服を。

九月三十日
竹翠亭 時間 ①十時半～②十三時～③十四時半
茶券 二千円
申込 公式サイト
七月二十九日
十時より先行受付
電話来寺
七月三十日
十時より受付



興正寺月釜

名古屋の茶の湯文化を楽しんでいたただくことを目的に開催しています。

各流先生の懸釜席と興正寺担当席の二席にお入りいただけます。コロナウイルス感染防止対策をとり実施いたします。

十月
懸釜 十月十六日 尾州久田流下村宗隆 時間 ①十時～十六時
茶券 薄茶席二席 千五百円
申込 受付 九時～十四時
※茶券の取り扱い等、電話にてお問い合わせください。




九月

大般若経転読祈禱会

一、五、九月の縁日大祭に当たり大般若經転読祈禱会を厳修します。今から千三百年前『西遊記』で有名な玄奘三藏法師がインドから十六年かけ六百巻におよぶ大般若經を持ち帰りました。その經典を読誦（転誦）することで、全ての苦厄を消し去り、國家泰平、五穀豊穣、無病息災など願いが成就すると伝えられています。どうぞ、御仏餉袋にお米、淨財を入れご奉納ください。

九月五日 十時半

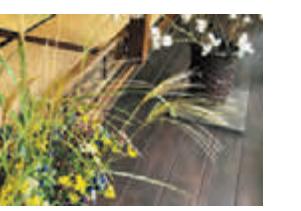
竹翠亭 時間 ①十時半～②十三時～③十四時半
茶券 二千円
申込 公式サイト
七月二十九日
十時より先行受付
電話来寺
七月三十日
十時より受付




想耕茶会「花野の席」

秋草の咲く野にいる風情で、心のゆとりをとり戻す一服を。

九月三十日
竹翠亭 時間 ①十時半～②十三時～③十四時半
茶券 二千円
申込 公式サイト
七月二十九日
十時より先行受付
電話来寺
七月三十日
十時より受付



興正寺月釜

名古屋の茶の湯文化を楽しんでいたただくことを目的に開催しています。

各流先生の懸釜席と興正寺担当席の二席にお入りいただけます。コロナウイルス感染防止対策をとり実施いたします。

十月
懸釜 十月十六日 尾州久田流下村宗隆 時間 ①十時～十六時
茶券 薄茶席二席 千五百円
申込 受付 九時～十四時
※茶券の取り扱い等、電話にてお問い合わせください。




九月

大般若経転読祈禱会

一、五、九月の縁日大祭に当たり大般若經転読祈禱会を厳修します。今から千三百年前『西遊記』で有名な玄奘三藏法師がインドから十六年かけ六百巻におよぶ大般若經を持ち帰りました。その經典を読誦（転誦）することで、全ての苦厄を消し去り、國家泰平、五穀豊穣、無病息災など願いが成就すると伝えられています。どうぞ、御仏餉袋にお米、淨財を入れご奉納ください。

九月五日 十時半

竹翠亭 時間 ①十時半～②十三時～③十四時半
茶券 二千円
申込 公式サイト
七月二十九日
十時より先行受付
電話来寺
七月三十日
十時より受付




想耕茶会「花野の席」

秋草の咲く野にいる風情で、心のゆとりをとり戻す一服を。

九月三十日
竹翠亭 時間 ①十時半～②十三時～③十四時半
茶券 二千円
申込 公式サイト
七月二十九日
十時より先行受付
電話来寺
七月三十日
十時より受付



興正寺月釜

名古屋の茶の湯文化を楽しんでいたただくことを目的に開催しています。

各流先生の懸釜席と興正寺担当席の二席にお入りいただけます。コロナウイルス感染防止対策をとり実施いたします。

十月
懸釜 十月十六日 尾州久田流下村宗隆 時間 ①十時～十六時
茶券 薄茶席二席 千五百円
申込 受付 九時～十四時
※茶券の取り扱い等、電話にてお問い合わせください。




九月

大般若経転読祈禱会

一、五、九月の縁日大祭に当たり大般若經転読祈禱会を厳修します。今から千三百年前『西遊記』で有名な玄奘三藏法師がインドから十六年かけ六百巻におよぶ大般若經を持ち帰りました。その經典を読誦（転誦）することで、全ての苦厄を消し去り、國家泰平、五穀豊穣、無病息災など願いが成就すると伝えられています。どうぞ、御仏餉袋にお米、淨財を入れご奉納ください。

九月五日 十時半

竹翠亭 時間 ①十時半～②十三時～③十四時半
茶券 二千円
申込 公式サイト
七月二十九日
十時より先行受付
電話来寺
七月三十日
十時より受付




想耕茶会「花野の席」

秋草の咲く野にいる風情で、心のゆとりをとり戻す一服を。

九月三十日
竹翠亭 時間 ①十時半～②十三時～③十四時半
茶券 二千円
申込 公式サイト
七月二十九日
十時より先行受付
電話来寺
七月三十日
十時より受付



興正寺月釜

名古屋の茶の湯文化を楽しんでいたただくことを目的に開催しています。

各流先生の懸釜席と興正寺担当席の二席にお入りいただけます。コロナウイルス感染防止対策をとり実施いたします。

十月
懸釜 十月十六日 尾州久田流下村宗隆 時間 ①十時～十六時
茶券 薄茶席二席 千五百円
申込 受付 九時～十四時
※茶券の取り扱い等、電話にてお問い合わせください。




九月

大般若経転読祈禱会

一、五、九月の縁日大祭に当たり大般若經転読祈禱会を厳修します。今から千三百年前『西遊記』で有名な玄奘三藏法師がインドから十六年かけ六百巻におよぶ大般若經を持ち帰りました。その經典を読誦（転誦）することで、全ての苦厄を消し去り、國家泰平、五穀豊穣、無病息災など願いが成就すると伝えられています。どうぞ、御仏餉袋にお米、淨財を入れご奉納ください。

世相等により掲載の予定（参拝方法含）は中止変更となる場合があります。
最新情報のご確認は公式サイト・電話にてお願い致します。

七五三身体健全祈祷会

節目の歳を迎えたお子さまの健やかな成長を願う七五三。色づいた紅葉のもと、ご家族揃つてハレの日をお祝いください。

合同祈祷会日程

十一月六・七日

十三・十四日

二十七・二十八日

二十九・三十日

対象

平成二十七年生まれ（七歳）

平成二十九年生まれ（五歳）

平成三十一年令和一年生まれ（三歳）

事前申込要

※コロナウイルス感染予防対策で
人数規制あり

申込方法

公式サイト・電話・来寺

祈祷料

五千円より（お守り・千歳飴含）

※個別祈祷希望は、 お問い合わせください。



子を思う親の心 |七五三|

「大切に育てる」と言つても苦労は多いでしょう。善い行いをすれば褒め、悪い行いは正しい方向へ導き、自分の力で生きていくよう見守る、それが親という存在でしょう。

「木」の「上」に「立」つて見守る。「親」という文字にはそんな思いもあるのでしょうか。



写真提供:SNOW*IN

[提携フォトスタジオ]
•SNOW*IN •アクエリアス •ストリングスホテル八事 NAGOYA
052-893-7528 052-807-7677 0120-948-546

ご祈祷にあわせて、どうぞ。

七五三フォト&会食付きプラン ストリングスホテル八事 NAGOYA

ホテル特製の七五三特別コースでの会食と撮影、着物が豊める広さのある更衣室などの付帯設備が揃う、ホテルだからこそ充実したサービスが付いたプランができました。

日本の美を感じられる厳かな空気に包まれて、ご家族の自然な表情を記録に残す一日をお過ごしください。

予約時から当日の撮影・会食まで、ホテルの担当スタッフが全面サポートいたしますので、ご家族皆様に安心して“晴れの日”をお過ごしください。
(問合せ ストリングスホテル八事 NAGOYA 0120-948-546)



写経のすゝめ

日 に ち	普門園 開園日
時 間	開園日は興正寺公式サイト「普門園 拝観予約」にてご確認いただけます。
※受付	十時～十六時
※所要時間	一時間～一時間半

場 所	耕雲亭（入口は竹翠亭）
支 具 料	一千五百円（写経用紙・呈茶付）
申 込	当日可（五名以上は要事前相談）

日 時	講 師 竹翠亭
参 加 費	五百円（予約不要・先着順）
※九月は休み	
※コロナウイルス感染予防対策で、人數制限あり	

姿勢を整え、
気持ちを落ち着かせて筆をとり、
あせらず、自分のペースで文字を書く。
ただそれだけを繰り返し、
最後の最後のひと文字まで。
いつもの延長線上にある
特別ではない時間にこそ、
自分に立ち返るヒントがあります。
季節の和菓子と抹茶で一服したら、
仏さまの御前に納経しましょう。
また、良い一日がはじまります。



初心者のためのお茶席体験

作法を知らない初めての方でも茶席を楽しむことができます。持ち物、服装、お席の入り方、お菓子やお抹茶のいただき方など、初心者の気持に添つて丁寧にお伝えするマルシェの日限定の特別枠です。

日 時	毎月二十一日
参 加 費	五百円（予約不要・先着順）
※九月は休み	
※コロナウイルス感染予防対策で、人數制限あり	

マルシェ茶席

僧侶のお点前によるお茶席です。お気軽にしてください。

内観の旅路



僧侶 内田恵快(文)
邪馬台国博多弁説を提唱する歴史家。昭和60年八事山19世栄治の下得度。平成8年大正大学文学部史学科日本史学卒。真言宗豊山派大本山護國寺奉職を経て平成14年入山。知多四国第45番泉藏院住職。

合掌

僧侶 森田泰澄(文)
愛知県美浜町 喬正院 住職
現任 高野山本山布教師

選挙の出陣式などで御立派な大人達が「えいえいおー」と全員で声を上げる光景をTVでご覧になる事があると思います。市町村で直接目にする、或は参加する方もいるかもしれません。指揮官(大将、侍大將)が「えいえい」(いいかいいか、いくぞいくぞ、勝つぞ勝つぞ)と言い、群衆(家来だとか雑兵)が「おう」と応える。戦場で士気を高める(鼓舞する)為に行う儀式で鬨の声といいます。

なぜこの様な現象が起こってしまうのでしょうか。歴史は伝言ゲームの様なものなのでしょうか。歴史は伝言ゲームの様なものなのでしょうか。

今日に至る日本の宗教文化が根付いた背景には、疫病との戦いがあつたと言つても過言ではない。しかし、昨今の新型コロナウイルスの流行に於いて宗教界の対応は、こうした歴史とは真逆であった。疫病退散を旨としていたはずの祭礼が、感染拡散防止の為に中止に追いやられてしまう世相は、同じ宗教者として感情を形容しがたい。

もちろん科学と宗教を同じ土俵で対峙させではないが、社会に不安が蔓延する情勢だからこそ、心の平安を取り戻すための「祈り」であり続けるのが、本来の宗教の役割ではないのか。

真言密教に於いて護摩祈禱等の修法では、疫病をもたらす悪神も、他の神仏と同様に供養される。禍を及ぼすものを撲滅させるのではなく、仮性を見出して「共存」させるのが曼荼羅の世界観なのだ。いかにも密教の方ではあるが、この思想の中にこそ、人類の未来の姿があるのでないだろうか。

心の在り方

えなんじ
昔の中国にある「淮南子」という書物にこんな話がありました。

中国に老人が住んでいました。その老人の馬がどこかへ逃げていってしました。氣の毒がって老人をなぐさめに行ったところ、老人は残念がる様子もなく言いました。「これは幸福にならないとも限らない。」しばらくすると逃げ出した馬が良い馬をつれて家に帰ってきました。近所の人たちがお祝いを言いに行くと、老人は首を振って言いました。「これが災いにならないとも限らない。」しばらくすると、老人の息子がその連れて帰ってきた馬から落ちて足の骨を折ってしまいました。近所の人たちがかわいそうに思ってなぐさめに行くと、老人は平然と言いました。「これが幸福にならないとも限らない。」しばらくして、戦があり若者はすべて戦いに行きました。多くはその戦争で死んでしまいましたが、老人の息子は足を負傷していたので、戦いに行かずに済みました。

人生は楽しい事や嬉しい事もあれば、辛い事や悲しい事もあるけれども、何が幸福で何が不幸かは直ぐに決まるものではない。自己を律し、必ず幸せが訪れる信じて過ごして行きましょう。というお話を。

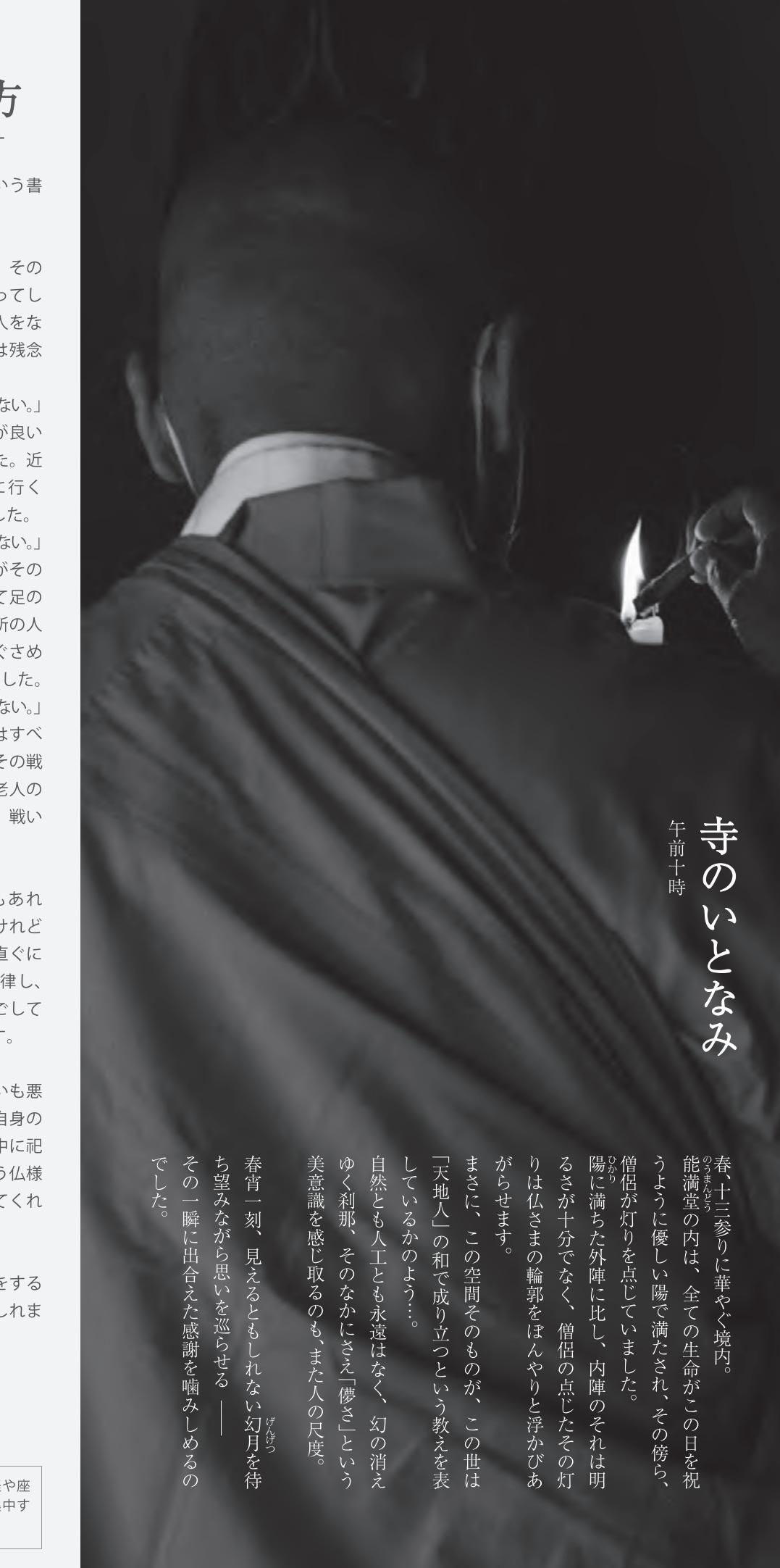
仏教では物事のそれ自体に良いも悪いもなく、それを決めるのは自身の心持ちです。興正寺の本堂の中に祀られている「文殊菩薩」という仏様は物事を正しく見る力を授けてくれると言われております。

心にゆとりをもつていい見方をすることが、幸せの一歩なのかもしれません。

心にゆとりを持つには写経や座禅のように一つのこと集中する瞑想をお勧めします。

寺のいとなみ

午前十時



春、十三参りに華やぐ境内。

能満堂の内は、全ての生命がこの日を祝うように優しい陽で満たされ、その傍ら、

僧侶が灯りを点していました。

まさに、この空間そのものが、この世は「天地人」の和で成り立つという教えを表しているかのよう…。

自然とも人工とも永遠はなく、幻の消えゆく刹那、そのなかにさえ「儂さ」という

美意識を感じ取るもの、また人の尺度。

まさに、この空間そのものが、この世は「天地人」の和で成り立つという教えを表しているかのよう…。

自然とも人工とも永遠はなく、幻の消えゆく刹那、そのなかにさえ「儂さ」という

美意識を感じ取るもの、また人の尺度。

春宵一刻、見えるともしれない幻月を待ち望みながら思いを巡らせる――

その一瞬に出来た感謝を噛みしめるのでした。

永代供養墓・納骨堂

からだじょうえん

法羅陀淨苑「第二期」一般受付／令和三年八月一日開始



※石碑イメージ



※完成イメージ図

法羅陀淨苑「第二期」

概要

永代供養料（一靈）五十万円

含まれる内容

- 永代供養料
- 納骨法要料
- 石碑正面彫り
- 三十二年間の石碑使用料
(納骨後)
- 随時相談承つております
- 来寺・お電話にて、事前予約・お問い合わせください。
- 資料請求もお気軽に。

永代祠堂

靈牌殿に位牌をお祀り致します。

個人を単位にどなたでもお申込みいただけます。

興正寺開山以来、尾張徳川家をはじめ、全国より一万余靈もの御靈をお預かりしております。

特別永代祠堂 百五十万円

繰り出し位牌などの追加できます。

永代祠堂 五十万円

圓照堂

永代供養付き納骨堂です。

一人用(先祖代々を含む)と夫婦の二種類があり、お骨を専用の骨壺に移し、専用の位牌と共に圓照堂にて納骨後三十二年間お預かりの後合祀致します。

一人用(先祖代々含む)七十万円

夫婦用

百万円

四季の自然に溢れる境内に、小さな石碑が立ち並ぶ
法羅陀淨苑。

全ての衆生を救い導く地蔵菩薩に見守られたやすらぎの地は、法羅陀とよばれ地蔵菩薩の住む世界を表しています。境内を見渡せ、心地よい風が通り抜けるこの場所は季節の表情が変わるたびに訪れたくなります。

ご相談は
興正寺の僧侶にて
お受け致します。

ご供養やお墓の検討の背景には十人十色の想いをお持ちでしょ。興正寺にご供養をお任せいただけるのでしたら、ご供養を通してその想いに寄り添い、ひいてはその人生を深めていただきたいと思つております。僧侶との会話の中でご自身にあうご供養のありかたを見つけ、安心していただきたいと願つております。
来寺並びに電話にて案内予約を受け付けております。
お問い合わせください。

*宗旨宗派は問いません。但し、興正寺の法式に則りご供養いたします。
原則天瑞いすみの会に入会いただきます。

空華翁の花がたり



盛夏の山はその色を増し、野鳥の鳴りには力強さが漲る。八事の山の水辺に

は、この十年ほどカルガモが羽を休め

るようになり、親鳥に見守られた幼い

雛が泳ぐ姿を見させてくれたことも

あつた。芙蓉の花の鮮やかな赤、

百日紅の花の精巧さ、深緑の樹影に行

き来する蝶達の可憐な羽ばたき、宝石

のような蜥蜴の眼、ガラス細工のよう

に輝く蜻蛉の羽、蝉の大合唱：夏の山

は命に満ちている。枝や蔓を伸ばして

より高みを目指すもの、実りの秋のた

めに花を開くもの。命あるものは共に

成長し、競い合い、互いの生を喰らい

尽くして次の命を待っている。ある童

謡で、ドジョウや鮎たちが水辺で遊ぶ

人の子を「鬼っ子が来た」と驚く様子

が歌われた。時代や所が変わっても、

子供達の歓声が山の命達を騒がせる。

夏が過ぎ吹く風とともに季節は秋へ。

金木犀の香りに乗つて、あるものは葉

の色を変え、木の実が色づく。先の童

謡の続編は、ドジョウたちに「舟っこ

来たな」と落葉の季節を歌わせる。

素朴なその口遊びに微笑みが零れる。

「全ての命は互いが友であり、師であり、弟子であるものよ。幽かな星や月の光も、その真理を問わず語りに語つてくれる。一月三舟の教えのように、たとえ不自由な時間が多からうとも嘆くことはない。輝く月の高みへも、心の視線を誰もが持っている。童謡の舟がどこにあると、その真理の輝きは常にあなたを照らしている。

八事山古地図探訪

八事山
遍照院
興正寺
境内全國

宗春からの お布施

令和三年五月四日の新聞に興正寺

の記事が掲載されました。尾張徳川

家七代藩主徳川宗春公の寄進につ

いてでした。

もともと興正寺は、二代藩主徳川光

友公の帰依により創建され、総本尊

の大日如来や戒律における諸行事の

為の法具仏具の寄進も数多くみら

れます。

古文書『由緒書』に「宗春公から晒

(布)が贈られた」と記されており、

宝蔵に保管されている袈裟が、その

晒より作られたものと推察される

という内容です。

この袈裟は麻製で赤褐色に染めた

ものです。仏伝によるところの色は、

釈迦が城を出て出家する時、その貴

人の衣服を獵師のぼろの衣服と交

換したり、インドの初期仏教徒は、

在宅、伝者から使い古しの布を施し

てもらい集めて作った袈裟、糞掃衣

とも呼ばれて着用していた色のな

ごりとも云われています。

お布施は、今では金銭になつておりますが、ひと昔前では、反物を読経

の御礼として僧に渡していました。

字の如く、布の施し「お布施」です。

日本や中国とは異なり、一年中暑い

仏教発祥の地インドでは、素肌の上

に直接、袈裟を着けます。少し前の

映画ですが、戦時中のビルマ（現

ミャンマー）が舞台の作品、市川崑

監督の「ビルマの豊饒」では、水島上

等兵が僧侶になり、終戦後も戦死者

の為にビルマに残ります。その時の

僧の姿がお釈迦当時の姿です。

袈裟功德、それは、仏法を信じてい

る者が過つて重罪を犯すことが

あつても、もし一瞬でも敬つて袈裟

を尊重すれば、一人たりとも仏の救

いから漏れることはない。また、飢

え苦しむ人々も袈裟の一片を得れば飲食は充足し諸願も成就する。

また、人も一切有情も、もし、いがみ合つて相争うことがあつても袈裟

合掌

絵 カルガモの親子
場所 ピオトープ



物語のその後

しての面白さだけでなく、かぐや姫に求婚する五人の男性は実在の人物がモデルとなっています。また、平安時代の藤原政権批判がうかがえること、月に帰るかぐや姫が帝に送った不死の妙薬を「姫のいない世界で不死の薬に何の意味があるのか」と月に近い一番高い山で焼かせたことから「不死の山」から「富士山」の名がついたなど興味深い点があることも魅力なのでしょう。天の羽衣を纏うことで「物思う」心を失い天人に戻ったかぐや姫。月に帰ったかぐや姫は天から地上を思うことはあつたのでしょうか。

もう一つは中島敦の『山月記』。中國の唐代、難関である科挙の試験に合格した李徵りぢょうと袁修えんしゅうは役人として働き始めますが、プライドの高い李徵は周囲になじめず思うような結果を出せませ

月が印象的な二つの物語のその後について、一緒に想像してみませんか。

日本最古の物語『竹取物語』。月に暮らす天人が罪を犯した罰として穢れ(けが)た地上に送られかぐや姫として成長し月に帰るまでが描かれたもので、千年

◆ ◆ ◆ ◆ ◆

竹翠亭の行事

マルシエ茶席

初心者のためのお茶席体験

興正寺月釜

想耕茶会

季節の室礼(月見)

※詳細は十一～十六頁。

日本の庭「枯山水」

「枯山水」は、水がない場所で石や砂、植物、地形を利用して水の流れを表現した日本の代表的な庭園の形式です。たとえ名庭でなくても白い砂で描かれた砂紋の美しさに見入ったことはありませんか?流れ紋、さざ波紋、渦巻き紋、山波紋…。砂紋は能手のような道具で後ずさりしながら自分の足跡を消してかきます。

枯山水の庭は単に鑑賞するだけでなく、自由に想像を膨らませてその空間の意味を自問自答しながら眺めて過ごすことができます。砂紋を川の流れと見れば、石は島や陸に見えてくるでしょう。また、砂紋を大きな波のうねりと見れば広い海に浮かぶ島々の光景を想像することができます。見る人によって見方が違うのが枯山水のおもしろさです。

石や砂だけの静かな佇まいから、そこに実際にはないものを読みとっていくことで、自分だけの世界を浮かび上がらせる。日本人はこういう感性を働かせることに長けているそうです。日常の溢れる文字や音や色から離れて、ただ、庭を眺める。心のリセットができるんですね。



子ども向け講座 ◆ 子ども寺子屋くらぶ[秋] ※詳細は13頁

興正寺で
出会いえる、
日本に息づく
おもしろみ。

尚。「あれ？ 布袋さんは和尚さんだつたかしら？」皆さんが布袋さま、布袋さんと呼んでいるのは七福音のおひとり、神様のこと。実はこの方、実在の人物がモデルとなつているのだそう。中国後梁時代の僧侶契此かいしという方で、大きな頭陀袋ずだぶくろをかついで国中を行脚あんざやしていくことから、いつしか「布袋」と呼ばれるようになつたといいます。特徴的な太鼓腹と笑顔を絶やさず困窮する人々に手をさしのべた徳の高い人物で、「弥勒菩薩の化身」と篤い信仰を集めました。

信仰が広まるにつれ中国では弥勒菩薩を太鼓腹の姿であらわすようになり、日本に禅画が広まつた。

鎌倉時代はそれに倣つて仏画が描かれていましたが、庶民の間で徐々に福の神として信仰されるようになつていき、江戸時代には七福神のおひとりとして定着しました。

ることはない）



布袋和尚月見之図

右隻和尚と右隻

魅力の カタチ

KATACHI

分かち合う想い

今夜は野宿でしようか。夜も更けて、大きな袋に背をあずけ見上げる空には真ん丸の月が輝いています。

集』を読み解きます。

仏典読み解き講座

仏典(仏教典籍)とは仏教における権威ある書物のこと。平安時代に書かれた地獄・極楽を詳しく説いた『往生要集』を読み解きます。

御詠歌入門講座

金剛流御詠歌の入門講座。作法や符の読み方からはじめます。入門編に触れ

た後には、初級・上級講座も。



写経

修行のひとつとされる「写経」。一文字を写すことだけに集中いたしました。ひと筆ずつ文字をしたためる時間の中で、自身の心を見つめましょう。



阿息観

密教の修行法として説かれました。瞑想法で、僧侶が心を整えるために行っています。呼吸方法から座り方など基本動作を学びます。

講座のご案内



Chapter 6 ジャパニーズ・愛 JAPANESE EYE

「MOTTAINAI」の心

ケニアの環境保護活動家、ワンガリ・マータイさんのおかげで世界中に広められた日本の言葉「MOTTAINAI」。

環境に優しい3つのR[Reduce(ゴミ削減)、Reuse(再利用)、Recycle(再資源化)]を一言で表せる「もったいない」を、ワンガリさんは2005年に国連の場で世界に紹介してくださいました。日本では「食べ物を粗末にすると、もったないお化けが出るよ」と言い含めて子育てをします。物を大事にする心、感謝する心を、幼い頃から身につけさせるのです。

では、「もったいない」とはそもそもどういう意味なのでしょうか?

諸説ありますが、もともとは「勿体無し」と書き、「神仏に対して、正しい道理が欠けている」という意味だったそうです(「勿体(もったい)」は「正体(しようたい・神仏の本性)」の反対語)。ですから、それは「良くないこと」であり、「恐れ

多い」ことでもありました。単に物を無駄にして、不経済だと環境に悪い、というだけではなく、「神仏の見ている前で不必要的浪費をすると、罰(ばち)があたられる」といった感情を含んでいるのです。ですから、罰があたられないよう、目の前の物事ひとつひとつを精一杯、大事にしようとするのです。

無意識のうちに、日本人は目の前の「もの」の背後に、目には見えない世界を「見」ています。ですから、かりそめの存在を前にすると、そのはかなさに「もののあわれ」を感じます、粗末にされてしまった「もの」が怨念となって化けて「もののけ」となる、と考え、語り継いできました。

「MOTTAINAI」の心とは、単に環境問題を考えるだけにはとどまらず、その実、目には見えない神仏の世界まで思いやり、失礼がないように気遣ったり、無念が残らないように大切に扱う心までを含んだ言葉なのです。

The heart of "MOTTAINAI"

words, it is both "not good" and should be "feared." It is not simply about wasting things or its effects on the economy and the environment but contains the sentiment of receiving punishment for being unnecessarily wasteful in view of the deities and the buddhas. So, in order to avoid punishments, each and every item ("MONO") is taken care of to the greatest extent possible.

The Japanese subconsciously "see" the invisible world behind the "MONO" in front of them. Therefore, when the Japanese are confronted with the existence of something that is only temporary, they feel "MOTTAINAI ghost" will come and haunt them. The Japanese are taught to take care of "MONO" (lit. "things") and to be thankful from an early age. What then, does "MOTTAINAI" mean?

There are several theories, but it appears to have originated from "MOT-TAI-NASHI," which means "lacking in proper reasoning with the deities and the buddhas." (The "MOTTAI" is the antonym of "SHOUTAI," which is the true nature of the deities and the buddhas.) In other

to simply thinking about environmental issues, but actually encompasses consideration for the invisible world of the deities and the buddhas, caring for them so as to not be rude, and also taking care of them so there are no regrets.

Tea ceremony experience

Reach beyond time and enjoy the essence of Japanese culture. The preparation and drinking of tea is central to the culture of Japan. At Chikusui-tei, Matcha tea and confectionary are even more delicious in a fine example of traditional architecture that was built in the Taisho Period (1911-1925). COST▶ A bowl of Matcha tea and a piece of traditional Japanese sweets are included in the 500 yen admission fee to enter Fumon Garden (Reservation required) am10:00~pm4:00/irregular holidays

予約は公式サイトの利用が便利です。



TERA-YOGA



花のある暮らしは、心もやわらかになります。季節の草花と向き合い、その日出会った器に生ける。花をいつくしみ生かす精神と基礎を学び、日々を豊かにする体験講座です。(資格取得目的講座ではありません)

和文化体験 いけばな

世相等により掲載の予定(参拝方法含)は中止変更となる場合があります。

最新情報のご確認は公式サイト・電話にてお願い致します。

講座名	時間	場所	講師	開講日 7月~12月	支具料	申込	備考
阿息観(瞑想・密教禪)							
阿息観	14時~16時	-	杉浦宣秀僧侶	毎月 10・20・30日 (8/10・9/20・12/30除く)	無	不要	座禅が組める服装
遊翠の心 阿息観	10時~12時 14時~16時	竹翠亭	西山海良僧侶	7/27・9/28・10/26・11/23 12/28	1,500円	要	座禅が組める服装
写経							
写経写仮はじめて講座	11時~14時 (法話13時)	光明殿	榎田英伸僧侶	毎月 21日	1,000円	不要	時間内随時 初心者は11時より
遊翠の心 写経	10時~12時 14時~16時	竹翠亭	西山海良僧侶	7/6・9/14・10/12・11/9 12/14	1,500円	要	-
御詠歌入門講座	14時~16時	光明殿	鈴村智弘僧侶	7/3・17・8/7・28・9/4・18 10/2・16・11/6・20・12/11・18	無	不要	-
仏典読み解き講座	10時~12時	普照殿	榎田英伸僧侶	7/28・9/24・10/18 11/18・12/24	無	要	④筆記用具
遊翠の心 水墨画	14時~16時	竹翠亭	山田静舟	7/23・8/27・9/24・10/22 11/19・12/10	2,000円	要	-
遊翠の心 きもの装い	初級 10時~12時 応用 13時~15時	竹翠亭	竹翠亭	7/7・14・8/4・18・9/1・22 10/6・13・11/3・10・12/1・8	2,000円	要	4月開始年間講座
遊翠の心 茶の古典を読む	10時~12時	竹翠亭	榎田英伸僧侶	7/1・8/3・9/2・10/7 11/4・12/9	1,500円	要	④筆記用具
和文化体験 いけばな	13時半~15時	-	華道高野山講師 小林弘子・平野裕子	7/15・8/19・9/16・10/21 11/18・12/16	3,000円	要	花材代含む ④花ばさみ・花合羽
遊翠の心 茶の扉(全3回)	10時~12時 14時~16時	竹翠亭	竹翠亭	夏 7/28・8/25・9/15 秋 10/27・11/24・12/22	6,000円	要	申込開始 WEB夏5/27・秋8/2610時 電話・来寺夏5/28・秋8/2710時 (3回分)
子ども寺子屋くらぶ	10時~12時 13時半~15時半	竹翠亭	竹翠亭	11/6	1,500円	要	申込開始 WEB9/510時 電話・来寺9/610時
一日修養会	10時~14時	光明殿	榎田英伸僧侶	7/3・8/7・9/4・10/2 12/11	2,000円	要	昼食代含む ④筆記用具
TERA-YOGA	10時~11時半 13時~14時半	観音堂	西口のぞみ	毎月 21日	2,000円	要	-

※④=持ち物 ※「遊翠の心」支具料は講座後の呈茶含む ※場所変更は当日境内掲示でご確認ください

仏教を通して 心のあり方を見つめる

十三参り

穏やかな晴天のもと、大人への一步を踏み出そうと十三参りに訪れた子どもたち。神妙な面持ちで行儀作法、ご祈祷にのぞみました。



御正當

十四時より西山本堂にて御正當の法会を開修致しました。当日は新型コロナウイルス感染予防の為、僧侶のみのお勤めとなりました。山内僧侶一同でお大師様の御影を拝して報恩の信心を奉げる法会となりました。

また同時刻にライブ配信を行いました。(五月二日)

たが、多くの方に御覧いただくことができました。観音様や屏風絵の唐人、鳥に扮した桙田僧侶による絵解きも好評でした。(四月二十九日～五月五日)

想耕茶会「野の花茶席」

竹翠亭に心を寄せて、竹の様々な姿に野の花を添えた和花講師 中島ゆかさんの花生けを楽しみながら、白砂が入った想耕庭に面しての、初夏の清々しい茶席となりました。(五月七日)



● 初夏の宝物展
【名古屋市指定文化財特別公開】

五百より大般若経転読祈禱会の次第が変わり、参拝の皆さまの近くで転読をし、梵風を感じていただける形へと変わりました。今はコロナ禍で堂内に入れませんが、入れるようになりますたらお近くでご参拝していただきたいです。(五月五日)



大般若経転読祈禱会

五百より大般若経転読祈禱会の次第が変わり、参拝の皆さまの近くで転読をし、梵風を感じていただける形へと変わりました。今はコロナ禍で堂内に入れませんが、入れるようになりますたらお近くでご参拝していただきたいです。(五月五日)



竹翠亭季節の室礼「端午の節句」

疫病退散の願いをこめた玄関先の鍾馗さんの幟旗は五十年前のもの。床の間に現在では鯉のぼりに代わり、あまりみかけなくなつたお座敷帳を飾り、端午の節句を祝いました。(四月二十日～五月五日)



自然を遺し、紡ぐ

中部蜘蛛懇談会 子供観察会

中部蜘蛛懇談会による蜘蛛の観察会が、今年も興正寺公園および境内地で開催されました。

毎年子供達の参加を含めて公園、境内

の様々な場所で蜘蛛の仲間を観察し

ています。八事には珍しいトタテグモ

の巣も見られることから子供達も熱

心に観察し、午後は普段はなかなか入

れない竹林での観察もしました。(六

月二十七日)

地域活動

おさがりのお福分け

皆さまからのお供えのおさがりの一部は、名古屋市内の児童施設などにお福分けしております。

笑顔で過ごせる時間をお届けできれば。

お送り先の梱包には、僧侶のイラスト

を描いてお届け致しました。(五月)

毎年子供達の参加を含めて公園、境内

の様々な場所で蜘蛛の仲間を観察し

ています。八事には珍しいトタテグモ

の巣も見られることから子供達も熱

心に観察し、午後は普段はなかなか入

れない竹林での観察もしました。(六

月二十七日)

文化を伝える

竹翠亭季節の室礼「端午の節句」

疫病退散の願いをこめた玄関先の鍾馗さんの幟旗は五十年前のもの。床の間に現在では鯉のぼりに代わり、あまりみかけなくなつたお座敷帳を飾り、端午の節句を祝いました。(四月二十日～五月五日)



他

会合

二十一大師靈場会会議(5/10)
ブロック青年会議(5/22)

愛知支所総会

いりなか商店街発展会ミーティング

タウンニユースてんぱく

茶華道ニユース

ハビなびなごや

旅学あいち

(教育旅行＆体験学習ガイドブック)

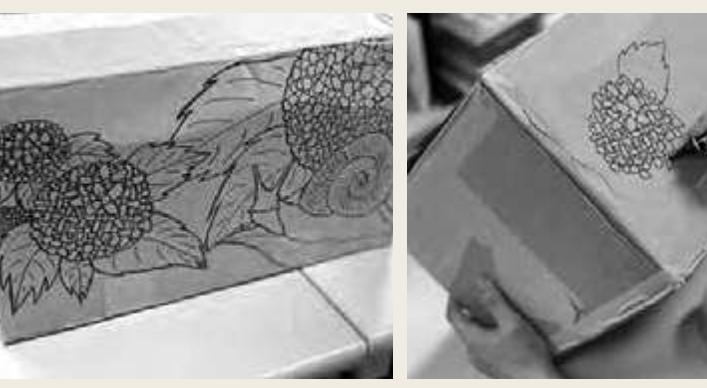
月刊なごや

中日新聞(5/4・5・7)

読売新聞(6/6)

奉納・協賛など「興正寺より」

愛知県護國神社 春のみたま祭
日本赤十字社 第三十二回愛知サマーセミナー
滝川学区子ども会



月 下 の しあわせ暦「はん」

つむぎたんじ

芋の収穫期に訪れる十五夜のお月やまは「芋名月」とも呼ばれます。中秋の名月には秋の収穫を祝つてお供えしたいとや「芋名月」と呼び秋の空に浮かぶ満月を愛でたなど、おめでたさがあるそです。

秋のお彼岸にはおはぎをお供えしますが、里芋入りおはぎは子どもの誕生日や祝い事がある時に作られたそ。

名付けるほどに、日本人はお月やまと大切にしていたのですね。月の優しい光に照らされ、きつこうじや時間ゆよこですね。

里芋入りおはぎ	もち米	2合
	さといも	100g
	粒あん	
	・小豆	200g
	・砂糖	150g
	・塩	少々

- ① さといもは皮をむいて、2cmの角切りにする。
- ② もち米は洗つて一晩水に浸してザルに上げ、炊飯器の内釜に入れ、もち米が隠れるすれすれまで水を入れ、①のせて炊き上げる。
- ③ 豆は洗つてから鍋に入れ、小豆がかぶるくらいまで水を加えて、一度沸騰したらザルに上げて水を切り、またかぶるくらいの水を加えて沸騰させる。これを3回繰り返し、4回目は小豆の高さすれの水を加えて弱火で1時間ほど煮る。途中、小豆が水面から出たら水を足して、常にひたひたにする。
- ④ ②をすりこぎなどで粗くつぶして、12等分に丸める。
- ⑤ ④を③のあんで包む。



子ども寺子屋くらぶにて

レシピ出典／食育ネットあいち(あいちの郷土料理レシピ50選)

御縁日[毎月]		5日	10時.....大隨求明王	13日	10時.....虚空藏菩薩	18日	13時.....觀世音菩薩	24日	13時.....地藏菩薩
		8日	12時30分.....大日如来	15日	13時.....阿弥陀如来	21日	10時30分.....弘法大師	28日	14時.....不動明王
月見の室(札)竹翠亭									
9	月 長月								
1	木 先勝	きもの装い[遊翠の心]	申込締切[来寺]一日修養会(9/4)	16	木 大安	和文化体験いけばな	月見の室(札)竹翠亭	秋季彼岸会(合)同供養会	秋の宝物展[和歌]
2	木 友引	茶の古典を読む[遊翠の心]	未刊登	17	金 赤口	御詠歌入門講座			秋の宝物展[和歌]
3	金 先負			18	土 先勝	縁日観世音菩薩	休 普門園	秋の宝物展[和歌]	秋の宝物展[和歌]
4	土 仏滅	御詠歌入門講座	一日修養会	19	日 友引	休 普門園			秋の宝物展[和歌]
5	日 大安	縁日大隨求明王	祥月忌合同供養会 (靈・國・法・遮・永経・永納)	20	月 先負	休 普門園			秋の宝物展[和歌]
6	月 赤口	休 普門園	申込開始[電話・来寺]子ども寺子屋くらぶ[秋] 千支成満巡り	21	火 大安	縁日弘法大師	TERA-YOGA 写経写仏はじめて講座 申込締切[稚見行列] 興正寺マジシャン	秋の宝物展[和歌]	秋の宝物展[和歌]
7	火 友引	白露 草露白	団体参拝(船井沢市)	22	水 大安	きもの装い[遊翠の心]	秋の宝物展[和歌]	秋の宝物展[和歌]	秋の宝物展[和歌]
8	水 先負	縁日大日如来	見の室(札)竹翠亭	23	木 秋	秋分秋の日	人形仮具供養会 雷乃歌ノ言	秋の宝物展[和歌]	秋の宝物展[和歌]
9	木 仏滅			24	金 先勝	縁日地蔵菩薩	秋の宝物展[和歌]	秋の宝物展[和歌]	秋の宝物展[和歌]
10	木 大安	阿息観		25	土 友引	安産合同供養会 申込締切[WEB]一日修養会(10/2)	秋の宝物展[和歌]	秋の宝物展[和歌]	秋の宝物展[和歌]
11	土 赤口	戌の日		26	日 先負	長老祥月 特別永代祠堂法会	秋の宝物展[和歌]	秋の宝物展[和歌]	秋の宝物展[和歌]
12	日 先勝	鶴鳴	縁日祥月忌合同供養会(國)	27	月 仏滅	休 普門園			秋の宝物展[和歌]
13	月 友引	縁日虚空蔵菩薩	申込締切[郵送]秋季彼岸合同供養会	28	火 大安	縁日不動明王	秋の宝物展[和歌]	秋の宝物展[和歌]	秋の宝物展[和歌]
14	火 先負	縁日阿弥陀如來 写経[遊翠の心]		29	水 赤口	休 普門園	申込締切[来寺]一日修養会(10/2)	秋の宝物展[和歌]	秋の宝物展[和歌]
15	水 仏滅	縁日阿弥陀如來 茶の扉・夏[遊翠の心]		30	木 先勝	申込締切[来寺]修養会やすらぎ団体参拝 (10/20)	秋の宝物展[和歌]	秋の宝物展[和歌]	秋の宝物展[和歌]

御縁日[毎月]		5日	10時.....大隨求明王	13日	10時.....虚空藏菩薩	18日	13時.....觀世音菩薩	24日	13時.....地藏菩薩
		8日	12時30分.....大日如来	15日	13時.....阿弥陀如来	21日	10時30分.....弘法大師	28日	14時.....不動明王
月見の室(札)竹翠亭									
9	月 神無月								
10	1	金 友引	申込締切千燈供養会(燈籠)	2	土 先負	御詠歌入門講座 一日修養会	3	日 水鉢	祥月忌合同供養会 (靈・國・法・遮・永経・永納)
11	2	木 仏滅		4	木 大安	休 普門園	5	火 赤口	縁日弘法大師
12	3	金 先負		6	水 先負	きもの装い[遊翠の心]	7	木 赤口	縁日大日如来
13	4	木 仏滅		8	木 先負	縁日大日如来	9	木 赤口	千燈供養会
14	5	木 大安		10	火 友引	阿息観	11	月 友引	3世祥月
15	6	火 仏滅		12	火 先負	11世祥月	13	水 仏滅	縁日虚空蔵菩薩
16	7	木 先負		14	木 大安	写経[遊翠の心]	15	木 赤口	縁日阿弥陀如來
17	8	木 仏滅		16	木 大安	縁日不動明王	17	木 赤口	休 普門園
18	9	木 仏滅		19	火 大安	縁日弘法大師	20	水 仏滅	阿息観
19	10	木 大安		21	木 赤口	水墨画[遊翠の心]	22	木 先勝	縁日弘法大師
20	11	火 仏滅		23	火 大安	縁日地蔵菩薩	24	火 赤口	縁日虚空蔵菩薩
21	12	木 仏滅		25	火 大安	縁日不動明王	26	火 仏滅	縁日阿息観
22	13	木 大安		27	木 仏滅	縁日不動明王	28	木 先勝	縁日不動明王
23	14	火 仏滅		29	火 大安	縁日虚空蔵菩薩	30	火 赤口	縁日阿弥陀如來
24	15	木 大安		31	火 仏滅	縁日虚空蔵菩薩			

投稿を募集します

皆さまのこぼれ話を紹介します。文章のみの場合は400字以内。写真有は2L判まで文章200文字以内、撮影場所、年月を明記。

[送付先]
〒466-0825 名古屋市昭和区八事本町78「八事山文庫編集係」
メールの場合は info@koushoji.or.jp 氏名・住所・電話番号・ペンネームを明記。
※ 投稿や写真の返却は致しません。採否問合せや回答もお受け致しません、ご了承ください。

退職してから社会にいながらうひ
ボランティア活動をして来たが、
ロコナードで家に囲ひりおもむへになつた。

両親はすでに、兄弟も一人減り、
2人減りで孤独をかいつようになつた。

今年の年賀状は、
長年の人が変わらずくれ、
添えられた一言に勇気をもつた。

自分からも発信し、
ぬくみをつむこに行わたい。

新聞・読書など
社会との関わりを感じ、
時には応答し、心を通わせ

人とのつながりを紡いでいきたい。
初心者のためのお茶席体験
修養会やすらぎ団体参拝

舟橋 裕子

11月
[霜月]

1	月 大安	休 普門園
2	火 赤口 楓葉黄	
3	水 先勝 文化の日	きもの装い [遊翠の心]
4	木 友引	茶の古典を読む [遊翠の心]
5	金 仏滅	縁日 大隨求明王 露 干支成満巡り
6	土 大安	御詠歌入門講座 七五三身体健全祈祷会 子ども寺子屋くらぶ [秋] 休 普門園
7	日 赤口 立冬 山茶始開	七五三身体健全祈祷会 祥月忌合同供養会 (靈・圓・佐・遮・永経・永納)
8	月 先勝	縁日 大日如来 休 普門園
9	火 友引	写経 [遊翠の心]
10	水 先負 戌の日	阿息観 きもの装い [遊翠の心]
11	木 仏滅	
12	金 大安 地始凍	
13	土 赤口	縁日 虚空蔵菩薩 露 干支成満巡り 七五三身体健全祈祷会
14	日 先勝	七五三身体健全祈祷会 祥月忌合同供養会(圓) 休 普門園(14時より)
15	月 友引	縁日 阿弥陀如来 奥之院大祭(東山本堂) 休 普門園

御縁日 [毎月] | 5日 10時……大隨求明王 露 | 13日 10時……虚空蔵菩薩 露 | 18日 13時……觀世音菩薩 | 24日 13時……地蔵菩薩
8日 12時30分…大日如来 | 15日 13時……阿弥陀如来 | 21日 10時30分…弘法大師 露 | 28日 14時……不動明王

16	火 先負	
17	水 金盞香	八事夢講座
18	木 大安	縁日 観世音菩薩 和文化体験いけばな 仏典読み解き講座
19	金 赤口	水墨画 [遊翠の心]
20	土 先勝	御詠歌入門講座 阿息観 七五三身体健全祈祷会
21	日 友引	縁日 弘法大師 露 マルシェ茶席 TERA-YOGA 興正寺マルシェ 写経写仏はじめて講座 初心者のためのお茶席体験 七五三身体健全祈祷会
22	月 先負 小雪 戌の日	休 普門園 虹藏不見
23	火 仏滅 勤労感謝の日	阿息観 [遊翠の心]
24	水 大安	縁日 地蔵菩薩 名古屋市自動車図書館 茶の扉・秋 [遊翠の心]
25	木 赤口	
26	金 先勝	休 普門園
27	土 友引 朔風払葉	七五三身体健全祈祷会 安産合同祈祷会 休 普門園
28	日 先負	縁日 不動明王 七五三身体健全祈祷会 休 普門園
29	月 仏滅	休 普門園
30	火 大安	阿息観

12	月 [師走]	1 水 赤口	きもの装い [遊翠の心]	三千仏佛名会(懺悔会)
2		2 木 先勝 橘始黄	申込開始(WEB) 福豆茶席 (2/3)	
3		3 金 友引	申込開始(電話) 福豆茶席 (2/3)	
4		4 土 大安 戌の日	祥月忌合同供養会 (靈・圓・佐・遮・永経・永納) 申込締切(WEB) 一日修養会 (12/11) 休 普門園	
5		5 日 赤口	縁日 大隨求明王 露 干支成満巡り 休 普門園	
6		6 月 先勝	休 普門園	
7		7 火 友引 大雪 閉塞成冬		
8		8 水 先負	縁日 大日如来 大日堂すはらい きもの装い [遊翠の心] 申込締切(来寺) 一日修養会 (12/11)	
9		9 木 仏滅	茶の古典を読む [遊翠の心]	
10		10 金 大安	阿息観 水墨画 [遊翠の心]	
11		11 土 赤口	御詠歌入門講座 一日修養会	
12		12 日 先勝 熊蟻穴	祥月忌合同供養会(圓)	
13		13 月 友引	縁日 虚空蔵菩薩 露 干支成満巡り	
14		14 火 先負	写経 [遊翠の心]	
15		15 水 仏滅	縁日 阿弥陀如来 八事夢講座	
16		16 木 大安 戌の日	和文化体験いけばな	
17		17 金 赤口 鱖魚群	休 普門園	

※ 特別朱印授与あり 露 露店出店あり
干支成満巡り(受付10時納経所前・無料／朱印代別途)講座 | 緑文字 詳細確認・予約は 凡例
公式サイト利用が便利です靈=靈龕堂 佐=佐羅陀淨苑 遮=遮那奏苑 圓=圓照堂
永經=永代祠堂 永納=永代納骨 休 普門園=普門園休園日(竹翠亭合)

都合により予定が一部変更になる場合があります。随時、公式サイトにてお知らせ致します。

定期購読のご案内
発行毎にお送り致します。(購読・送料無料)
お申込みは公式サイト・電話・来寺にて。

公式サイト・SNSはこちらから